

日本看護連盟会長 祝辞

令和五年度群馬県看護協会総会が開催されるにあたり、一言お祝いのご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染は緩やかな減少傾向にあるものの、収束が見えない状況が続いております。協会長始め役員・会員の皆様におかれましては、最前線の現場で、徹底した感染対策で、国民のいのちを守ってくださっていることに、心より敬意と感謝の意を申し上げます。

さて、日本看護連盟は、昭和三十四年の発足以来、看護職の代表を国政の場へ送り続けており、現在は四人の議員が衆参両院で看護政策の実現と充実を目指して、活動し成果を挙げております。看護職国会議員が国政の場で活躍できるのも、日本看護協会、都道府県看護協会のご協力とご支援の賜物と改めて感謝申し上げます。

昨年の第二十六回参議院選挙では、新人で全国区比例代表の友納理緒（とものうりお）議員を見事国政の場へ送ることができました。

現在、あべ俊子衆議院議員は、衆議院農林水産委員会筆頭理事、自民党孤立・孤立対策特命委員会幹事など、たかがい恵美子衆議院議員は、衆議院東日本大震災復興特別委員会筆頭理事、自民党性的マイノリティに関する特命委員会委員長など、石田まさひろ参議院議員は、参議院議院運営委員会理事、自民党国会対策委員会副委員長など、友納理緒参議院議員は、参議院厚生労働委員

会、自民党こどもDX小委員会事務局次長など、それぞれ幅広い領域で活躍しております。四人の看護職国会議員が看護政策実現のために、今後もより一層活躍できるように、看護連盟としてしっかりと支援してまいります。

少子超高齢社会を迎えたいま、国の保健医療福祉政策の動向を的確に把握し、看護職が専門職として国民の健康と福祉の向上に貢献できるように、処遇改善の進捗状況を見据えながら、更なる就労環境の改善に向けた法整備等が必要になってまいります。

日本看護連盟は、日本看護協会と役割を分担し連携しながら、看護界の発展のため看護協会の重点政策・重点事業の実現に向けて、全力で取り組んでまいります。今後とも一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様の更なるご活躍とご健勝を心から祈念し、群馬県看護協会のご発展をお祈り申し上げ、祝辞といたします。

令和五年六月二十二日

日本看護連盟 会長 高原 静子

群馬県看護協会 会長 荻原 京子様